

読者の声

160冬号を読まれた方から、アンケートはがき・インターネットで感想をいただきました。その一部をご紹介します。このコーナーに掲載された方には専大グッズを進呈いたします。

順風満帆の学生の紹介もいいですが、学生時代に挫折し、そこから立ち上がった「学生の挑戦」の記事に心を動かされました。きっと強い社会人になってくれることと思います。子供が学生生活や就職活動などで挫折しそうなとき、親もこんな引き出しを持っているといいと思いました。子供と話す機会が減るなか、今の大学がどうなっているのかなど、会報『育友』は橋渡し役を務めてくれているので、今後の内容にも期待しています。東京C・Nさん

ご期待に応えられるよう、今後も多様な着眼点での誌面作りを目指してまいります。(編集委員 安部英助)

箱根駅伝が大好きです。特集「箱根駅伝予選会」は楽しく読みました。来年こそは本戦出場がんばれ！みんなで応援しましょう。東京B・Nさん

お正月にみんなで箱根駅伝の応援！ Dreams come true! ですね。(編集委員 安部英助)

いつも楽しく読んでいます。育友の記事が息子との話題にもなっています。就職活動においては、例年いつからか…とニュースになっていたりしますが、子供の活動と親の足並みがそろわない気がします。親は何もできませんが、どのようなスケジュールで進んでいくのか目でわかるような記事が欲しいです。神奈川西・Iさん

ご意見ありがとうございます！親にも子にも役立つ情報を掲載できるよう努めてまいります。(編集委員 安部英助)

ゼミなど教員や学生の顔が見られるのは、やはり今の時代、なかなかないので嬉しいです。育友会活動なども支部でユニークな活動があれば会報『育友』でも紹介していただき、他支部でも取り組むきっかけになればと思います。息子が卒業します。4年間ありがとうございました。東京多摩・Iさん

会報が育友会全体の活性化に貢献できるよう精進いたします。ご卒業おめでとうございます！(編集委員 安部英助)